

日本義務教育学会 第10回記念研究大会 千葉大学大会（三次案内）

日時 令和8年10月24日（土） 9:50～16:20（受付 9:20～）

会場 千葉大学西千葉キャンパス 教育学部2101教室 他

千葉市稲毛区弥生町1-33（JR 総武線 西千葉駅 徒歩7分 西千葉キャンパス正門）

内容 開会行事 9:50～10:00

対 談 10:00～10:30

「義務教育学校の10年と日本義務教育学会」

樋口 直宏（筑波大学教授、日本義務教育学会会長）

天笠 茂（千葉大学名誉教授、日本義務教育学会顧問・前会長）

シンポジウム 10:40～12:00

「義務教育学校の可能性を拓く～現場と研究をつなぐ千葉発の挑戦～」

シンポジスト 教育長の立場から 嶺岸 秀一（八千代市教育委員会 教育長）

教育行政の立場から 平野 秀樹（柏市教育委員会 学校教育部長）

校長の立場から 三村 洋一（成田市立大栄みらい学園 校長）

コーディネーター 松井 聡（千葉大学大学院教育学研究院教授、日本義務教育学会理事）

★ 千葉県義務教育学校サミット ランチ交流会 12:20～13:20

千葉県内の義務教育学校関係者・・・傍聴／参観可能

分科会（自由研究発表） 13:30～15:30

第1分科会(2111教室)、第2分科会(2112教室)、第3分科会(2207教室)、第4分科会(2208教室)

個人発表（発表15分、質疑10分）／共同発表（発表30分、質疑20分）

司会者、発表題目、発表者は次項をご参照ください。

総 会 15:50～16:20

運営体制 大会実行委員会委員長 石井 久雄（明治学院大学教授）

大会実行委員会事務局長 松井 聡（千葉大学大学院教育学研究院教授）

後援（五十音順）： 市川市教育委員会、柏市教育委員会、成田市教育委員会、八千代市教育委員会

大会参加費 日本義務教育学会会員 2,000円 一般参加者 2,000円 ※当日、受付でお支払いください。

大会参加の事前申し込みは、日本義務教育学会ホームページより承っております。当日参加も可能です。



問合せ先 : daihyo@gakkokyoiku.or.jp

※氏名の前の「○」は、連名者のうち口頭発表者を示しています。

【第1分科会】 司会：伏木久始（信州大学）

(1) 北海道にみる義務教育学校の今日的様相

—町立大規模校と市立小規模校の事例より—

川口有美子（北海道教育大学函館校）

(2) 地域とともに拓く、義務教育学校の未来

—大空学園義務教育学校、子ども・保護者・教職員の意識の変容より—

奥山志穂子（帯広市立啓北小学校）

(3) 復興型小中一貫校における児童生徒急増と教育環境の課題

—名取市立Y小中学校における事例研究—

○残間慶治（東北学院大学・学生） 長島康雄（東北学院大学）

【第2分科会】 司会：橋本雅子（龍谷大学）

(1) 対話型ワークショップを通じた探究的な要素の顕在化

—義務教育段階における各教科等の探究的な学びに向けて—

○秋月康平（京都教育大学附属京都小中学校）

國原信太郎（京都教育大学附属京都小中学校）

谷口和成（京都教育大学）

(2) 義務教育学校の特徴を生かした探究学習のさらなる深化を目指して

—大原提言の質的変容—

○瀧本祐一郎（京都大原学院・京都市立大原小中学校）

○中島由美子（京都大原学院・京都市立大原小中学校）

○高木千林（京都大原学院・京都市立大原小中学校）

(3) 小中一貫教育の立ち上げ期における実践への見通しを支える合同研修

—教職員を対象とした事前・事後質問紙調査に基づく考察—

小林高章（甲賀市立信楽小学校）

【第3分科会】 司会：冠木健（都立六郷工科高等学校）

(1) 超少子化が誘引する日本の公教育（公立校）再構築の道筋を求めて

—学習指導要領の「前提」から漏れた子どもたちに焦点を当てて— (2)

○角替弘規（静岡県立大学） ○米津英郎（富士宮市立大富士小学校）

○遠藤宏美（宮崎大学） ○馬居政幸（静岡大学名誉教授）

渡部和則（秋田市立八橋小学校） 松永由弥子（静岡産業大学） 望月重信（明治学院大学名誉教授）

(2) 他者とともによりよく生きることを願い「共主体性」を育む授業の実践的検討

—「いっしょのじゅぎょう」を通して—

三枝祐紀（長野県大町市立八坂小中学校・信州大学教職大学院）

【第4分科会】 司会：長谷川奈保美（広島県府中市立国府小学校）

(1) 主体的に学び、他者と創造する学園生の育成

—一人一人の学びをつなぎ、広げる教育の実践—

○五十嵐瑞貴（つくば市立学園の森義務教育学校）

永井英夫（つくば市立学園の森義務教育学校）

(2) 不登校未然防止に向けた児童の参画と学校資源の利活用によるプレイスメイキング

—学校経営上の重点を学習課題に再構成する試み—

笹本博紀（千葉市立海浜打瀬小学校）

(3) 小学校における防災学習プログラム開発の実践的研究

横江信一（石巻専修大学）